

**東海大学医学部付属病院では、  
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を  
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】**

がん化学療法に対する制吐薬としてのオランザピンの使用実態調査

**【研究の目的】**

下記の診療情報等を利用し、オランザピンの制吐薬としての適正使用について検討することを目的とした共同研究を実施するためです。

**【研究の対象となる方】**

2018年6月1日 から 2018年9月30日 までの間に、  
当院で、抗がん薬の制吐療法としてオランザピンの治療／予防を受けられた方です。

**【利用期間（研究実施期間）】**

臨床研究審査委員会承認日 から 2019年6月30日 まで

**【研究に用いる試料・診療情報等の項目】**

・診療情報等：年齢、性別、がん種、化学療法歴、制吐療法、併用薬、合併症、オランザピンの投与実績、使用状況、使用頻度、副作用、副作用による減量・中止理由、制吐効果

**【情報の提供先・提供方法】**

上記の診療情報等をオランザピンの制吐薬としての適正使用について検討するために、研究代表施設である福岡大学薬学部へ電子的配信にて提供します。

**【利益相反に関する事項】**

本研究は、医学部寄付研究連携がん薬物療法研究講座の研究費ならびに福岡大学薬学部臨床薬学教室の研究費（薬学部予算）にて実施します。利益相反はありません。

**【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】**

- 研究代表機関：福岡大学
- 研究代表者：薬学部 准教授 林稔展

**【研究分担施設及び各施設の研究責任者】**

研究分担施設	研究責任者
<a href="http://www.umin.ac.jp/ctr/index-j.htm">http://www.umin.ac.jp/ctr/index-j.htm</a> 参照	

**【問い合わせ先】**

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：6046）

研究責任者 薬剤部 谷川 大夢

問い合わせ担当者 薬剤部 谷川 大夢